

第1号議案

2022年度事業報告

I. 2022年度事業報告

九州支部では、学会本部と緊密な連携を保ちながら、地域の特色を捉えた学会活動を進めてきた。しかし今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めつつ支部活動を行ってきた。支部総会は予定通り5月20日(金)に開催し、支部賞の授賞式と記念講演は行ったものの、懇親会は中止せざるをえなかった。役員会においてもWEB会議の併用、講習会、見学会の大幅縮小など様々な面で従来とは異なる対応が必要であった。2022年度の事業内容は次のとおりである。

1. 会議関係

(1)本部関係

会議	開催日	主な議題
第210回本部理事会	2022年5月13日(金) WEB併用	第1号議案 会員入会及び退会承認の件 第2号議案 役員辞任承認及び補欠役員候補選任の件 第3号議案 評議員辞任承認及び補欠評議員推薦の件 第4号議案 2021年度事業報告(案)承認の件 第5号議案 2021年度決算報告(案)承認の件 第6号議案 第34回定時総会に附議すべき事項の件
第37回評議員会	2022年5月13日(金) WEB併用	会員の推移と現況 2021年度下期業務報告 2021年度決算報告 2022年(第40回)全国大会実施計画 2022年度主な行事予定 その他 会員入会勧誘のお願い
第34回本部通常総会	2022年6月3日(金) WEB併用	第1号議案 2021年度事業及び決算報告承認の件 第2号議案 補欠役員選任承認の件 報告事項 2022年度事業計画及び収支予算報告
第211回本部理事会	2022年7月29日(金) 書面審議	第1号議案 部会担当役員選任承認の件 報告事項 2023年(第41回)全国大会開催について 本部主催にて工学院大学で実施
第212回本部理事会	2022年9月16日(金) WEB併用	第1号議案 会員入会及び退会承認の件 第2号議案 次期役員候補対象者選定特別委員会設置、委員承認の件 第3号議案 代議員の定数を定める件 第4号議案 評議員辞任承認及び補欠評議員推薦の件
第21回本部支部担当者連絡会議	2022年11月11日(金) WEB併用	2023年度予算及び2022年度決算等について 2023年度支部交付金について 次期代議員推薦について 支部からの意見・要望など その他 ・2023年度支部総会日程について ・本部事務局業務分担表 ・学生研究発表会並びに全国大会について
第213回本部理事会	2022年12月9日(金) WEB併用	第1号議案 会員入会及び退会承認の件 第2号議案 次期役員の定数を定める件 第3号議案 全国大会優秀発表賞受賞者決定の件

会議	開催日	主な議題
第38回評議員会	2022年12月9日(金) WEB併用	会員の推移と現状 2022年度上期職務執行状況報告 2022年度収支報告(4月～9月) 2022年(第40回)全国大会終了報告及び次年度開催計画 2023年度主な行事予定 その他 会員入会勧誘のお願い
第214回本部理事会	2023年3月10日(金)	第1号議案 会員入会及び退会承認の件 第2号議案 表彰委員会規程改正の件 第3号議案 会費長期滞納者の退会処理の件 第4号議案 シニア特別会員対象者承認の件 第5号議案 代議員選挙立候補者の確認 及び理事会推薦候補者の選任の件 第6号議案 次期役員候補者推薦の件 第7号議案 2023年度事業計画(案)承認の件 第8号議案 2023年度収支予算(案)承認の件 第9号議案 第23回会長賞受賞者決定の件 第10号議案 第11回学会功績賞受賞者決定の件 第11号議案 第34回電気設備学会賞部門別受賞者決定の件 第12号議案 第16回星野賞受賞者決定の件 その他 ・2023年度 年間行事開催予定(案)

(2)支部関連

会議	開催日	主な議題
第28回総会	2022年5月20日(金)	第1号議案 2021年度事業報告及び収支決算報告について 第2号議案 2022年度事業計画及び予算案について 第3号議案 役員を選任について
第120回役員会	2022年5月20日(金)	九州支部役員について 2022年度九州支部年間行事について 講習会、見学会について 学会誌掲載状況の報告 本部理事会の報告
第121回役員会	2022年9月9日(金)	役員交代と退任について 2022年度九州支部賞候補者推薦について 講習会・見学会・講演会について 30周年事業について 九州支部だよりについて 本部理事会、評議員会の報告
第122回役員会	2022年12月2日(金) WEB併用	2023年度支部総会について 2022年度九州支部賞候補者について 講演会・講習会・見学会について 学会誌「賛助会員の声ページ」について 本部理事会、本部・支部担当者連絡会の報告 九州支部だよりについて
第123回役員会	2023年3月3日(金) WEB併用	2023年度支部総会について 2023年度九州支部年間行事について 2023年度講習会・見学会・講演会について 電気・情報九州支部連合大会について

(3)電気・情報関係学会九州支部連合大会

会議	開催日	主な議題
電気・情報関係学会 九州支部連合大会 2022年度第1回 大会委員会・合同会議	2022年5月9日(月) Web会議	2021年度大会委員会議事録確認 2021年度決算報告 2022年度大会会告 2022年度大会委員会について 2022年度大会オンライン開催について
電気・情報関係学会 九州支部連合大会 2022年度第2回 大会委員会	2022年9月6日(火) Web会議	2022年度第1回大会委員会・合同会議議事録確認 2022年度連合大会の現況報告 2023年度大会委員の選出について 2023年度連合大会開催校および開催期日について
電気・情報関係学会 九州支部連合大会 2022年度第3回 大会委員会	2022年11月29日 (火) Web会議	2022年度第2回大会委員会議事録確認 2022年度大会開催報告 2022年度各担当からの報告・引継事項 2023年度連合大会について
電気・情報関係学会 九州支部連合大会 2022年度第4回 大会委員会	2023年3月7日(火) Web会議	2022年度第3回大会委員会議事録確認 2022年度連合大会委員会 会計報告について 2023年度連合大会開催について 2023年度連合大会委員会について

2. 講演会、講習会、見学会

※新型コロナウイルス拡大防止のため、見学会は中止とした。

(1)講演会

「都心部のまちづくりについて」

- ◆ 日時・場所 2022年5月20日(金) TKPガーデンシティPREMIUM天神スカイホール
- ◆ 講師 福岡市住宅都市局都心創生課 辻美香子氏
- ◆ 参加者 44名
- ◆ 概要

都心部(福岡市)におけるまちづくりについて講演をいただいた。福岡市の都心部には仕事場、商業施設が集中しており陸・海・空からのアクセスも良い。だが都市の成長に伴い新たな課題も生まれてきている。更新時期を迎えた建物が多いことがあげられるが様々な障壁があり簡単に建て替えに至っていないのが現状である。その為にネックとなっている課題を取り除く制度を紹介する。

福岡市都心部は空港が近いことで建物の高さ規定が課題となっている。通常の航空法高さ制限の緩和は1棟ごと申請、審査を受ける必要があるが福岡市ではエリア単位で建築可能な高さを特例承認受けているのでスピード感を持って計画できる。あわせて容積率の緩和を行うことで都心部機能更新誘導方策を実施している。また、この容積率緩和には新たな評価制度として「まちづくりの取組」を取り入れている。また、質の高いホテルに対する容積率特例制度も取り入れている。

これらの施策を通して都心部の再開発を後押しし、快適な公共機関の創出、新たな雇用の創出、ビルの建て替え誘導を行っているとのことのお話であった。

(2)講習会

「拡声音の明瞭性を上げるために」

- ◆ 日時・場所 2022年10月28日(金) TKPガーデンシティPREMIUM天神スカイホール
- ◆ 講師 TOA(株) 山内昭弘氏 栗栖清浩氏
- ◆ 参加者 23名
- ◆ 概要

サブタイトル(「聴こえない」を「聞こえる」に)をテーマにした講習会を開催した。東日本大震災を機に防災無線の課題が露呈した。その課題とは音の輻輳や子局の倒壊であった。被災地でのヒアリングの結果、長距離伝送型スピーカの開発が不可欠となった。音の輻輳を減らすために音の指向性を鋭くし、従来型の2倍～3倍距離を実現できた。全国各地で鳴動試験を500以上の自治体で実施し、新たに見えてきた課題にも取り組んでいる。拡声音が「聴こえない」主な要因として音量不足(騒音)、音の輻輳、残響・反射、高域減衰、システム機器の問題が挙げられる。音量不足には音の特性を考慮し、環境や地形を考慮した拡声システム的设计が重要であり、音の輻輳や残響・反射にはスピーカを極力少なくして指向性を考慮し遅延回路を活用する。高域減衰に関しては音声信号処理技術で高域補正すれば改善が図れる。システム機器の問題に関しては機器設置時の総合調整及び定期的な調整で品質を保つ。これらの対応で拡声音の明瞭性を上げることで災害から命を待っていききたい。

また、研究開発事例として防災用屋外拡声の分野で音の重なりを無くすためのスピーカ遠心配置や豪雨の中でも明瞭に音声を届ける研究の紹介があった。

「カーボンニュートラルに向けた取組事例」

- ◆ 日時・場所 2022年12月2日(金) TKPガーデンシティPREMIUM天神スカイホール
- ◆ 講師 (株)パナソニック 河村典彦氏 坂本道弘氏
- ◆ 参加者 37名
- ◆ 概要

世界におけるカーボンニュートラル(脱炭素化)の動きは2050年までに約300億tあるCO₂を1/3の100億tにすることである。日本におけるカーボンニュートラル社会の実現に向けてあらゆる部門での低炭素に向けた取り組みが不可欠である。しかしながら再生可能エネルギーの大量導入には課題がある。太陽電池(PV)の設置場所が限られている点と安定利用するために調整電源とベースロードが必要となる点である。この調整電力の強化が求められている。火力発電設備のグリーン化、蓄電池、P2G+水素燃料電池などがある。水素燃料電池はCO₂削減と水素消費のバランスに貢献できる。パナソニックでは2009年に世界で初めて家庭用燃料電池エネファームを販売し2年おきにフルモデルチェンジを行ってきた実績がある。エネファームはガスから水素を取り出し空気中の酸素と化学反応して発電する。このガスを純水素に置き換えたものが純水素型燃料電池である。この純水素型燃料電池を用いたRE100ソリューション実証を草津の燃料電池工場で行っている。PV(570kW)で使用電力の2割程度を賄い残り8割を燃料電池(495kW)で賄っている。また、蓄電池(1.1MWh)で過不足分を補っている。3電池連携の最適制御で天候に依存しない安定した電力供給を実現している。

(3)見学会

非開催

3. 第15回 九州支部賞

(1)優秀業績賞

該当者なし

(2)全国大会優秀賞

受賞者	所属	発表テーマ
小柳 泰雅	福岡大学	PVDFを用いた気中火花放電の周囲の衝撃力とその伝搬速度の調査
土谷 和輝	福岡大学	純水および水道水の抵抗と静電容量の周波数特性
江浦 毅征	(株)九電工	分散型EPS幹線施工マニュアル
佐藤 敦史	(株)九電工	実測による医療施設の単相変圧器容量選定に関する一考察

(3)功労賞

受賞者	所属	受賞理由
山口 勝次	(株)正興電機製作所	2013年から2021年まで8年間に渡り支部役員として九州支部に尽力頂いた。

4. 第75回電気・情報関係学会九州支部連合大会(他学会との連係活動)

- ◆ 日時・場所 2022年9月16日(金)～9月17日(土) 長崎大学(オンライン開催)
- ◆ 講演件数 336 件

5. 建築設備士第二次試験受験準備講習会(本部主催)

- ◆ 日時・場所 2022年7月10日(日) JR博多シティー
- ◆ 参加者 70名

6. 2022年(第40回)電気設備学会全国大会

- ◆ 日時 2022年9月1日(木)、9月2日(金)
- ◆ 会場 関西大学
- ◆ 一般講演・ポスターセッション
- ◆ 特別講演 「2025年大阪・関西万博ーいのち輝く未来社会のデザイナー」 中岡正憲氏
- ◆ シンポジウム 「カーボンニュートラルに向けての電気設備の今後」